

2026 バイバイ原発きょうとプレ講演会

脱原発の社会へ

大島 堅一氏 龍谷大学教授

福島原発事故から15年。国は原発の「最大限活用」に舵を切り、原発の新設に向けた具体的な動きも進んでいます。温暖化対策や AI 活用によりデータセンターで大量の電気が必要だから原発最大限活用というのが実際はどうか。原発のコストが安いという言説も振りまかれているが、原発新設は巨額の建設費を賄うための電気料金へ転嫁するってどういうことなのか。脱原発の社会に向けての課題を解説していただきます。

共催 バイバイ原発きょうと実行委員会、京都府保険医協会、京都府歯科保険医協会

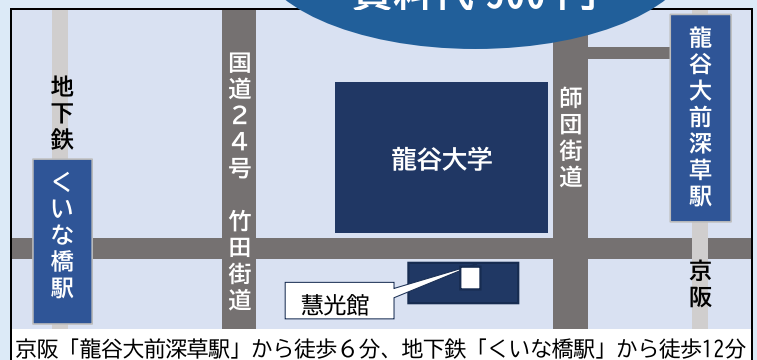
龍谷大学 深草キャンパス 伏見区深草塚本町6 7
慧光館 1 階 102 教室

2026
1/24 Sat

14:00-16:00 開場 13:30

申込不要

資料代 500 円



問い合わせ先 京都府保険医協会 info@hokeni.jp

バイバイ原発 3.7 きょうと

原発とめよう! 福島原発事故から15年 福島に思いはせ みんなでデモしよう!



2026

3/7 Sat

14:00~ 開場 13:30

円山野外音楽堂

集会&デモ行進

入場無料

講演・スピーチ

佐藤 和良氏 福島県いわき市議会議員
福島からのアピール

高島 美登里氏 上関の自然を守る会・共同代表
京都のみなさんと一緒に止めたい! 上関の中間貯蔵計画

木原 壮林氏 若狭の原発を考える会
許すな! 関電の原発延命策

原発賠償京都訴訟原告団

最高裁の壁を越え、次世代へつなぐ闘い

渡辺 輝人氏 京都脱原発弁護団事務局長

京都地裁大飯原発差止訴訟の判決に向けて

横山 椋大氏 若者気候訴訟原告

私たちが未来を生きるために